

〈実践編〉納戸③

第3回の実践編は引き続き、納戸Aの片付け。スチールラックを有効活用した整理収納術を紹介する。ちょっとした工夫で使いやすくなった。



▶新たにスチールラックを購入。幅85、奥行40、高さ181.4cmの5段ラックを活用。

1 棚数が増やせるラックを便利に活用しよう

今回は、ケースに入りきらない着物や置き場所に迷っていた小箱など、スチールラックを使って収納していく。ラックは、必要があれば棚数を増やせるのもとても便利。上から1、2段目には包装した着物を折ることなくきれいに置き、箱入りのシューズや細かい小物を3、4段目に配置。5段目には使用頻度が少なく重みのあるものを置いた。



しっかりと置き場所を計測したら、読者モニターと事前打ち合わせを行って了承を得てから購入。

少しの工夫で驚くほど快適に!

vol.67

くらしの整理収納術

整理収納アドバイザー・住まい方アドバイザー 佐藤江理子さん

Profile/1974年酒田市出身。(株)佐藤江理子建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。近藤典子暮らしアカデミー第4期生で山形県唯一の「住まい方アドバイザー」。



2 S字フックやラベルでさらに利便性アップ



スチールラックには細かい隙間がたくさん。その隙間を利用してS字フックを付ければ、カバンや小物などを掛けられる。



衣装ケースは、一つのケースに1ジャンルのみ入れる。ケースの側面にラベルを貼れば、何が入っているか一目で分かる。